



19期（昭和43年3月卒業）

- 監督 渡辺 辰彦
(※監督に関しては、夏季岐阜県大会時を表記しております。)
- マネージャー ー
- 選手数 6人

氏名	出身中学
安部 隆	本荘
井納 誠	糸貫
岩佐 宣章	長良

氏名	出身中学
郷 信雄	岐北
鈴木 正朗	梅林
中条 博俊	岐陽

■第19回 秋季岐阜県高等学校野球大会

- 1回戦 ○ 長良 5 - 2 大垣北
- 準々決勝 ● 長良 1 - 5 岐短付

■第14回 春季岐阜県高等学校野球大会

- 1回戦 ○ 長良 3 - 1 関
- 準々決勝 ● 長良 2 - 5 岐阜東

■第49回 全国高等学校野球選手権岐阜大会

- 1回戦 ○ 長良 10 - 2 関
- 2回戦 ● 長良 0 - 1 海津

■現役当時の様子や概況など

高校野球の硬式の監督として任された最初のチームでした。したがって、その学年の選手とは、4ヶ月という短い期間しか接触がなかったのですが、“こころ”の触れ合いは、3年間と同じものでした。

夏の県大会で関高に勝った後の海津高戦で痛恨の三塁への悪牽制球(三塁手中条君のエラーかもしれない?)は、投げた鈴木君にとっても、私にとっても生涯忘れられない一球であった。しかし、9年間の長良高監督時代で、宿敵県岐商に勝ったのは、練習試合を含めても二回しかありませんが、その一つがこの学年でした。夏の大会が近づいた日の放課後、県営球場で行なった練習試合は、ボールが見えなくなるまでの熱戦で、4-2というスコアで勝った試合でした。この学年にとっては、この試合がすべてであったと申し上げては過言でしょうか。

(平成2年「監督の思い出」より)